

日本共産党 町議会議員 くぼたみき 活動報告

第83号2018年7月30日



連絡先 875-7126 (阿部)



高齢者はいつまでがんばればいいの?

元気でいても支援は必要

6月23日と30日の土曜日、上山口と葉桜でくぼたみき「議会報告会」が 行われました。この報告会も回を重ね、毎回10人前後の方が参加し、思い思 いの発言、意見が出されます。

イノシシの出没する上山口では、その対策への関心の高さがうかがわれました。葉桜でも家の前でやせたイノシシの子を見たという方があり、みきさんが町に求めたように、50頭ともいわれるイノシシの被害を未然に防ぎ、捕獲したイノシシを有効にに活用すること。そのためにも、活動するボランティアなどへの支援を強めるべきでしょう。

葉桜では、医療や介護保険のサービス内容をまとめた高齢者向けのガイドブックに関心が高く、どういう条件なら何かあった時の安心のサービスが受けられるのか等、質問が出され、情報が乏しいことが浮き彫りになりました。また、認知症事前チェックテストをお受けて経過が良かったか、どうすればよいのか、という声もあり、情報があってもそのあとの支援が継続されないと受診や必要なサービスにつながらないという現実が見えました。高齢者への町の情報提供と支援システムの強化が求められます。

町では、貯筋体操や葉山体操など、できるだけ介護を必要とする状態になるのを遅らせるための取り組みに力を入れています。同様に、支援・介護が必要になった時のためのシステム作りにも目を向ける必要があります。元気な高齢者もいずれは支援が必要となるのですから。

一般質問を行いました

町議会議員くぼたみき

高齢者福祉の充実

葉山町では要介護3以上の方が紙おむつ支給事業の対象者ですが、手元に届いていない方もいらっしゃいます。受給方法など情報発信に不足があるのではと質問しました。「介護認定時、ケアマネが説明しているが、今後強化する」と言う事でした。

「どこに相談に行けばよいのか」「どんなサービスがあるか」などの声に、町の対応は「質問には状況に応じた説明をしている。介護保険事業計画変更時に各町内会に出向き説明している」との事で、行き渡っているか疑問が残ります。

後期高齢者医療保険、介護保険などわかり にくい制度内容や、葉山町独自のサービス内 容など、齢を重ねたことで必要となる様々な 情報を、高齢者向けの生活全般のガイドブッ クにまとめることを求めました。「その時々 でお知らせしているが、まとめたものはなく、 検討したい」とのこと。分かりやすい情報提 供が必要です。



他市町村のガイドブック

イノシシ施策の発展 葉山町では、現在100頭近いイノシシが生息しており、捕獲・殺処分後、地中に埋めていると言う事です。捕獲したイノシシを、ジビ工等に利用できないかと質問しました。「安定した捕獲数の確保や設備費用との兼ね合いから、事業化は難しい」という答弁でした。根絶は難しく、補助金を受け事業を行っている自治体もあり、「獣」といえども命を無駄にしないような



葉山に生息するイノシシ

今後の取り組みを求めます。また、一部ボランティアで行っている出没対策としてのやぶ刈りの労力や、捕獲作業などは、わなの設置、日々の見廻り、殺処分等、労力は並大抵ではありません。行政としての支援等を求め、質問しました。「わずかな支援は行っているが、研究したい」という答弁で、しっかりとした支援を求めます。

核戦争の脅威から抜け出す扉を開いた史上初の米朝首脳会談 第1回は、作家の室井佑月さん その意義や展望を各界の識者が語る新シリーズ「どう と北朝鮮問題の専門家の礒﨑敦仁・慶応義塾大学准教授です。 みる米朝首脳会談」を始めます。 (12日)。

2346 新シリーズ



歴史残る第

慶応義塾大学准教授 wette あつひとを 礒崎敦仁さん 争(1950~55年)を含め約7 した。特に昨年、両国首脳は「リ れ」とののしりあい、緊張が高ま りました。その2人が今回、史

上初めて会談し、歴史的和解を 世界にアピールしました。会談 の開催自体は評価されるべきで す。曖昧な表現ではあれ、包括 的な合意文も出されました。大 局的に見れば米中、米・ベトナ ム、米・キューバの国交正常化と 同様の過程に向かう第一歩の日 として、歴史に残るでしょう。

米朝両国は、3年間の朝鮮戦

米朝会談について批判的に語る 人がいますが、本当にそうでしょ うか。私は、北東アジアの平和と いう点から見て、とても良いこと

対話の方向よかった

米朝間では、つい最近まで核戦 争がいつ起こっても不思議でない 佑月 緊迫した状況でした。しかし今は 違います。対立ではなく対話によ 室井 る平和解決の方向で動いていま す。これは喜ばしいことです。会 談で台意した 「朝鮮半島の非核 作家 化二、平和体制の構築」の実現に

向け米朝はじめ関係各国が努力し

だと思っています。

てほしいです。 安倍政権や自民党は、「北朝鮮 の脅威一を理由に、イージス・ア ショア(陸上配備型迎撃ミサイル システム) の配備や、約55兆円の 防衛費を陪増しようといっていま す。しかし米朝関係が変化したの ります。世界は変わってきていま などをするなら、安倍首相にはも う辞めてもらうしかありません。

ですから、その根拠自体がなくな す。それでも、これまでのような 「北朝鮮の脅威」を利用した軍拡